

カーボンニュートラルへの挑戦 <①>

グレーターミナミエリアMAP



©関西エアポート 株

海藻によるCO2の吸収

難波、新今宮、阿倍野、
天王寺、上本町エリア



泉州

南河内



施設使用電力のカーボンフリー化



低炭素原燃料への転換によるCO2削減

グリーン・ベイ実現に向けて

大阪商工会議所は大阪府の南部（泉州・南河内）と大阪都心南部（難波、新今宮、阿倍野・天王寺、上本町）をグレーターミナミと位置づけ、一体的な発展を目指す都市経済圏として活性化することを目指している。

2022年には「グレーターミナミの機能強化に関する調査・提言」を発表し、活性化に向けた3つのテーマとして「グレーター・テロワール（食・観光）」「外国人誘致・居住」促進とともに、「グリーン・ベイ」を掲げた。

グレーターミナミは沿岸部を中心に大阪府内でも有数の製造業の集積があり、政府が2050年達成を目指すカーボンニュートラル（温室効果ガス排出実質ゼロ）への貢献が期待されている。

そこで、「グリーン・ベイ」と位置付けることで、グレーターミナミにおいて、カーボンニュートラル時代を先導する先端技術集積、エネルギーの最適利用を目指している。

（大阪商工会議所）

詳細はこちら▶

